



社団法人 日本冷凍空調工業会

東京都港区

「地球環境問題への適切な対応」をテーマに、ヒートポンプ・蓄熱システムを開発・普及

育める



HVAC&R JAPAN 冷凍・空調・暖房展

社団法人日本冷凍空調工業会(以下、日冷工)は、1949年に創立された日本冷凍機製造協会を前身とする冷凍空調機器関連の企業で構成される事業者団体である。

会員は、77社の正会員と25社の特別会員、賛助会員44社。「HVAC & R JAPAN 冷凍・空調・暖房展」の開催や各種専門委員会活動など積極的な事業展開を行っている。

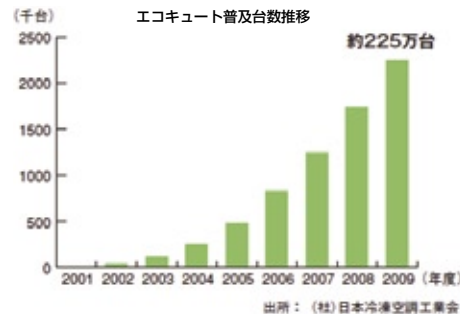
環境問題が世界的な課題となる中、日冷

工は、「地球環境問題への適切な対応」を活動の重要なテーマのひとつとして掲げ、その対策として高効率な「ヒートポンプ・蓄熱システム」の開発・普及を図っている。

その成果をみると、世界に先駆け

て商品化されたエコキュートは、2009年に累計出荷台数200万台を突破し、また、高温化・大容量化による工場など産業分野へのヒートポンプの適用範囲の拡大、寒冷地における給湯・暖房能力向上などさまざまな技術開発に取り組み、地球温暖化防止に大きく貢献している。

今後も力強く冷凍空調界を牽引していくことが期待されている。



日本冷凍空調工業会の主なあゆみ

- 1949年 日本冷凍機製造協会設立
- 1956年 初の「国産冷凍機器展」開催。以後、定期的に展示会を開催
- 1969年 名称を現在の「社団法人日本冷凍空調工業会」に改称
- 1970年 大阪万博の地域冷房に協力
- 1978年 機器性能検査所(現試験センター)設立
- 1993年 冷媒回収推進技術センター 設立
- 1994年 第1回神戸シンポジウム(環境と冷媒)開催
- 2004年 試験センター ISO17025取得
- 2008年 欧州事務所をベルギーに開設
- 2009年 創立60周年
- 2010年 試験センター PAC・GHP 新設備完成